



Press Release

2025 年 2 月 10 日

静岡県富士市

中部電力株式会社

株式会社TOKAI

NTTビジネスソリューションズ株式会社 静岡ビジネス営業部

エヌ・ティ・ティテレコン株式会社 中部支店

富士市と民間事業者における「水道スマートメーターの導入検討に関する協定」および「水道スマートメーターを活用した水道事業の課題解決に向けた実証実験に関する協定」の締結について

富士市、中部電力株式会社（以下「中部電力」）、株式会社TOKAI（以下「TOKAI」）、NTTビジネスソリューションズ株式会社静岡ビジネス営業部（以下「NTTBS」）、エヌ・ティ・ティテレコン株式会社中部支店（以下「NTTテレコン」）は、本日、「水道スマートメーター導入検討に関する協定」および「水道スマートメーターを活用した水道事業の課題解決に向けた実証実験に関する協定」を締結しました。

富士市では、上下水道事業の持続可能で安定した経営を目指し、課題解決のための取り組みとして DX の推進を掲げております。こうした中、このたび新たな取り組みとして、自動検針を行う水道スマートメーターの導入検討を進めるため、官民連携による実証実験に取り組むこととしました。

本協定に基づき、富士市および 4 社が連携しながら、それぞれが保有するインフラや知見を組み合わせ、水道事業における様々な課題の解決に向け、水道スマートメーターの導入検討を進めてまいります。

実施主体	実証実験内容(予定)
中部電力 TOKAI	◎検針自動化と見守りサービス 自動検針、高齢者の見守りサービス、WEB アプリによる使用料等の見える化の実証実験を実施する。 ＜実証場所・個数＞ 中部電力：市内公共施設（約 50 個（予定）） TOKAI：市内公共施設（約 20 個（予定））
NTTBS NTTテレコン	◎有収率向上に向けた漏水把握 水道本管に水道スマートメーターを直接設置して、自動検針で取得するデータと各戸の使用量を比較して漏水を把握する。 ＜設置場所・個数＞ 神谷水系、富士水系 各 1 個程度（予定） ◎マンホールの溢水検知 下水道の動物性油脂等による閉塞を起因とした水位上昇をフロート式水位センサーで検知して、無線通信機によりメール等で警告通知し、溢水による周辺汚染や交通障害を未然防止する。 ＜設置場所・個数＞ 東部地区、西部地区 各 3 個（予定）

以 上

＜お問い合わせ先＞

富士市 上下水道部 上下水道営業課水道料金担当
中部電力株式会社 総務・広報・地域共生本部 報道グループ
株式会社TOKAI ライフソリューション本部 エネルギー事業部
NTTビジネスソリューションズ株式会社 静岡ビジネス営業部
エヌ・ティ・ティテレコン株式会社 BBXビジネス推進室

(0545)67-2827
(052)961-3582
(054)273-4813
(054)200-1473
(06)6571-8833